



学校教育目標 主体的に考えて行動するー自律・創造・尊重ー

加古中 TIMES

笑顔あふれる学校 KAKOGAWA

Knowledge(知識・経験からの情報)
Action(行動・活動)
Kindness(親切・思いやり)
Open-minded(広い心・偏見のなさ)
Growth(成長・発展)
Appreciation(感謝・正しい評価)
Wellness(心身の健康・生活のバランス)
Answer(答えを見出す)

思い描こう自分の未来地図 ～トライやる・ウィークに全力でトライ！～

「トライやる・ウィーク」が、6月1日(月)から5日(金)までの5日間、2年生を対象に実施されました。今年度も、地域の商店、企業、学校園、福祉施設、官公庁など、多くの事業所の皆様に温かく迎え入れていただき、無事に全日程を終えることができました。事前学習から緊張感を持って準備を進めてきた生徒たちにとって、この5日間は一生涯の宝物となる、かけがえのない経験となりました。



期間中、いくつかの事業所を訪問し、生徒たちの様子を見て回りました。学校で見せる表情とはまた一味違う、社会人の一員としての「真剣な眼差し」に、胸が熱くなる瞬間が何度もありました。

慣れない立ち仕事に足の痛みをこらえながらも笑顔で接客する姿、小さな子どもたちの目線に合わせて優しく語りかける姿、一生懸命に与えられた作業や清掃に励む姿ー。そこには、普段の教室の中だけでは見ること

のできない、生徒たちの主体性と責任感が溢れていました。当初は挨拶一つにも緊張していた生徒たちが、日を追うごとに、自ら進んで「次は何をすればいいですか」と仕事を探すようになり、その成長のスピードには事業所の方々からも驚きと称賛の声をいただきました。

- ・5日間のトライやる・ウィーク期間を経て、少し『考動』が身についた気がします。気付いた時に気付いた人がするというのを教えてもらいました。観察して物の配置を覚えたことなどから、『考動』ができるようになったと思います。
- ・とても楽しく、良い1週間だったと思います。自分なりにお店の役に立つことを考えて行動することができたので良かったです。
- ・働くことは想像以上に大変だったけれど、お客さんに「トライやる頑張ってるね！」と応援していただいた時に、心がポカポカと温くなりました。
- ・自分の行動一つが、お店や会社の信用につながることを知りました。

この5日間で得た最大の収穫は、「感謝の心」と「社会とのつながり」です。自分が多くの大人に支えられ、見守られていることに気づいた生徒たちは、一回りも二回りもたくましく、優しく成長しました。この「トライやる・ウィーク」での貴重な学びを、これからの学校生活やキャリア形成にしっかりと活かしていけるよう頑張っていきましょう。

